



Study Abroad 2019-2020

**Exchange Study Abroad Program at
College of Social Sciences,
National Taiwan University**
国立臺灣大学社会科学院への交換留学プログラム
派遣学生募集要項

1. 概要

早稲田大学社会科学総合学術院と国立臺灣大学社会科学院の箇所間交流協定（2015年1月締結）にもとづく社会科学部生、社会科学研究科生のための交換留学プログラムが2015年9月より開始されています。今回は、2019年9月派遣の第九期派遣留学生を募集します。

アジアでトップクラスの大学で学ぶチャンス

国立臺灣大学は1928年に設立され、現在は11学院（学部及び研究科）・54学系（学科）・96研究所（専攻）・33研究中心（研究所）と夜間部を擁し、3万人を超える学生が通っています。世界大学ランキングでも上位にランクされる台湾屈指の名門校で、中華民国総統、ノーベル化学賞受賞者である李遠哲をはじめ、世界で活躍する政・財・官・学界の人材を多数輩出しています。



対象学生：早稲田大学社会科学部もしくは社会科学研究科に在籍する正規生

注1) 派遣期間中、上記学部もしくは研究科に在籍することが条件となります。

注2) 先方の規定により、台湾国籍のみをお持ちの方は対象から除外されますのでご理解ください。

派遣先：国立臺灣大学社会科学院

国立臺灣大学 <http://www.ntu.edu.tw/> 社会科学院 <http://www.coss.ntu.edu.tw/>

派遣人数：2名程度

留学期間：2019年9月21日～2020年3月31日（1学期間）もしくは

2019年9月21日～2020年9月20日（1年間）

注3) 先方の大学暦の関係上、実際の派遣開始時期は2019年9月初旬出発となります。

注4) 実際の先方の規定により、中国国籍のみをお持ちの方は、留学期間が1学期間に限定されますのでご注意ください。

学籍状態：留学（ただし、帰国後に留学中に取得した単位が認定されれば、留学期間を在学年数に算入可能）

授業料：留学期間における早稲田大学の所定授業料（学費相互免除の原則にもとづき早稲田大学が徴収）

その他の経費：渡航費、宿泊費、生活費、海外旅行傷害保険料などの実費（いずれも本人負担）

2. 学部・研究科の構成

【学部】

- ・ Department of Political Science
 - Sub-division of Political Theory
 - Sub-division of International Relations
 - Sub-division of Public Administration
- ・ Department of Economics
- ・ Department of Sociology
- ・ Department of Social Work

【研究科】

- ・ Graduate Institute of Political Science
- ・ Graduate Institute of Economics
- ・ Graduate Institute of Sociology
- ・ Graduate Institute of Social Work
- ・ Graduate Institute of National Development
- ・ Graduate Institute of Journalism
- ・ Graduate Institute of Public Affairs

3. プログラム内容

【学部生の場合】

- ・ 社会科学院が提供する講義科目の履修（言語：中国語、英語）
- ・ General Chinese Courses の履修（レベル別）

【大学院生の場合】

- ・ 社会科学院が提供する講義科目の履修（言語：中国語、英語）
- ・ General Chinese Courses の履修（レベル別）
- ・ 各自の研究テーマに基づく研究活動

注5) 学部、大学院とも授業科目の詳細は下記 URL からご確認ください。

<https://nol.ntu.edu.tw/nol/guest/index.php>

注6) 英語による提供科目は学部と研究科あわせて年間 40 科目程度です。一部、英語による科目が提供されているのは以下の学科、研究科です。

- ・ Department of Political Science
- ・ Department of Economics
- ・ Graduate Institute of Political Science
- ・ Graduate Institute of Economics
- ・ Graduate Institute of Social Work
- ・ Graduate Institute of National Development

4. 出願資格

1) プログラムの実施期間中、早稲田大学社会科学部、社会科学研究科の正規生として在籍する者。

注7) ただし、先方の規定により台湾国籍のみをお持ちの方は出願することができませんのでご理解ください。

2) 台湾社会および台湾文化等に対する関心を有する者。

3) 現地での科目履修に必要な中国語力もしくは英語力を有する者。

4) 熱意を持って現地での学習、異文化理解に取り組める者。

5) 学業成績優秀である者。

6) 指定された日程に基づいて渡航できる者。

5. 選考方法・選考スケジュール

選考方法：書類審査（提出された出願書類に基づく審査）および面接審査（書類審査合格者のみ）

出願書類：1) 留学志願書（所定用紙） http://www.waseda.jp/fsss/sss/assets/uploads/2015/02/NTU_Application_Form.doc

2) 学習計画書／研究計画書（所定用紙） http://www.waseda.jp/fsss/sss/assets/uploads/2015/02/NTU_Plan.docx

3) 語学検定試験のスコアシート（中国語は HSK、英語は TOEFL, TOEIC, IELTS のいずれか）

注 8) 一定の語学能力を有しながら検定試験を受験した経験がなく、公的な検定試験のスコアシートを提出できない場合は、提出は不要です。

出願期間：2019年1月9日（水）9:00～1月21日（月）17:00

書類提出場所：社会科学総合学術院事務所（学務係）

選考スケジュール：選考は以下のスケジュールで行われる予定です。

日 程	募集・選考プロセス
2019年1月9日（水）9:00 ～1月21日（月）17:00	出願期間 ※上述の出願書類をすべて事務所に提出すること ※手書き不可
1月25日（金）（予定）	一次（書類）選考合格者発表
1月29日（火）（予定）	二次（面接）選考実施 ※面接実施時間は対象者に通知します
2月上旬	二次（面接）選考合格者発表、国立臺灣大学への派遣候補者通知
2月下旬（予定）	国立臺灣大学による派遣候補者選考結果通知→派遣決定者発表

6. 大学暦

春学期（第一学期）：2月下旬～6月下旬 秋学期（第二学期）：9月中旬～1月中旬

7. 宿舎

国立臺灣大学の留学生寮に入寮できます。寮費は部屋のタイプに応じて月額 4,400 台湾ドル～8,800 台湾ドルほどの幅があります。光熱水費等は別途請求されます。いずれも自己負担です。

8. サポート体制

社会科学総合学術院は国立臺灣大学社会科学院と連携しながら、派遣留学生の皆さんの相談や危機管理に適宜対応いたします。さらに本学は台北市内に早稲田大学台北事務所を設置し、常駐者として専任職員を派遣していますので、台北事務所とも連携を図りながら皆さんの留学生生活をサポートします。

9. 過去の派遣実績

第一期生（2015年9月派遣）：2名 第五期生（2017年9月派遣）：2名
第二期生（2016年2月派遣）：1名 第六期生（2018年2月派遣）：2名
第三期生（2016年9月派遣）：2名 第七期生（2018年9月派遣）：2名
第四期生（2017年2月派遣）：2名 第八期生（2019年2月派遣）：2名 ※予定※

10. 問い合わせ先

早稲田大学社会科学総合学術院事務所 TEL：03-3203-6433
E-mail:academic-socs@list.waseda.jp